インフラ整備70年 講演会（第74回）

～戦後の代表的な100プロジェクト～



九州新幹線

～九州の熱い思いを紡ぎ地域の社会経済に根差す大動脈～

＜Ⅰ部 ビデオメッセージ／講演＞

《ビデオメッセージ》
木村敬 熊本県知事

《講演》
古宮 洋二　九州旅客鉄道（株）代表取締役社長執行役員
堀口 知巳　（独）鉄道・運輸機構 副理事長
進藤 良則　（独）鉄道・運輸機構 鉄道技術センター 設計部 橋梁構造課長

＜講演内容＞
九州新幹線の建設経緯と開業効果
二度の熊本地震における被害と評価
新幹線と在来線の同ホーム対面乗換
800系車両「つばめ」の開発秘話
新幹線を核としたJR九州の経営ヴィジョン　ほか

＜Ⅱ部 パネルディスカッション／九州をどう盛り上げていくのか＞

コーディネーター
楓 千里　國學院大學 名誉教授

パネリスト
溝上 章志　熊本学園大学 経済学部シニア客員教授・熊本大学名誉教授
古宮 洋二　九州旅客鉄道（株）代表取締役社長執行役員
堀口 知巳　（独）鉄道・運輸機構 副理事長

写真提供：鉄道・運輸機構

2026年 12月15日（火）

講演会：15:00～17:00

場 所：（一社）建設コンサルタンツ協会7階会議室（会場・WEBのハイブリット形式）

定員：会場 80名　WEB 1000名

九州新幹線（福岡市・鹿児島市間）（以下、「九州新幹線」）は、東京を起点としない初めての新幹線であり、博多を起点とし、熊本市附近、川内市附近を経由して鹿児島市に至る延長約257kmの路線である。九州南部は地形的な制約が多く、新幹線整備による時間短縮効果が大きいことから、九州新幹線は終点方の新八代・鹿児島中央間を先行して着手し、2004年3月に部分開業した。その後、起点方の博多・新八代間が2011年3月に開業した。九州新幹線全線開業によって九州島内を南北に結ぶ高速交通体系の一つの軸が構築され、沿線地域を中心に、社会、経済、文化活動の活性化や新たな産業の立地、観光産業の振興などに大きく寄与している。

本講演では、九州新幹線の建設経緯、技術開発、開業効果、熊本地震による被害と評価、九州新幹線を核としたJR九州の経営ヴィジョンについて報告する。

（本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております）

主催：（一社）建設コンサルタンツ協会　後援：（公社）土木学会

インフラ整備70年講演会（第74回）

九州新幹線 ～九州の熱い思いを紡ぎ地域の社会経済に根差す大動脈～

《ビデオメッセージ》
木村敬　　熊本県知事

《講演》
古宮 洋二　九州旅客鉄道（株） 代表取締役社長執行役員
堀口 知巳　(独)鉄道・運輸機構 副理事長
進藤 良則　(独)鉄道・運輸機構 鉄道技術センター 設計部 橋梁構造課長

《パネルディスカッション》
楓 千里　　國學院大學 名誉教授
溝上 章志　熊本学園大学 経済学部シニア客員教授・熊本大学名誉教授
古宮 洋二　九州旅客鉄道（株） 代表取締役社長執行役員
堀口 知巳　(独)鉄道・運輸機構 副理事長

講演会 申し込み方法（変更がありますのでご注意ください）

- 講演会（会場・WEBともに無料）どなたでも申し込みできます。
- お申し込みは協会HP（https://www.jcca.or.jp/infra70new/reserve/）よりお願いします。

【注意事項】
- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点で締め切りとなります。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- 申込時の個人情報はインフラ整備70年講演会に関する事項のみに使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等はご遠慮頂きますようお願いします。

＜WEB配信について＞
- 申込完了者には、ZOOM入室URL(事前登録用)を講演当日の前日までに送付させて頂きます。
- 受講証明書が必要な場合は必ず個人単位で申込みください（複数名での視聴は申込者のみが証明書の発行対象となります。申込みデータとのCHKを行います）

問合せ先　E-mail：infra70@jcca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるといって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、（一社）建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、（一社）建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとしました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演概要資料及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の概要資料は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

＜次回講演会予定＞ 第75回講演会　2027年1月15日(金)　会場；建設コンサルタンツ協会7階会議室
テーマ：「銀座通り大改修工事（仮題）」 ～高度成長期、日本一の商店街に現れた日本一の道～
講演者：縣　保佑　元 関東地方建設局 東京国道工事事務所長
吉崎　収　元 関東地方建設局 東京国道工事事務所長((株)大林組)
小山健一　関東地方整備局 東京国道事務所長